

産業技術連携推進会議 環境・エネルギー一部会 地圏環境分科会
地下水研究会・土壌汚染研究会 合同講演会
主催：産業技術連携推進会議 環境・エネルギー一部会地圏環境分科会
地下水環境研究会／土壌汚染研究会
国立研究開発法人 産業技術総合研究所

日時：平成27年12月10日（木） 10:00-12:00（開場 9:30）

会場：秋葉原 UDX 6F 会議室(<http://udx.jp/>)

テーマ： **水循環基本計画下での地下水・土壌汚染研究のあり方**

開催趣旨：水循環基本計画の中で、水は地球規模の循環の中で大気や土壌等の自然的構成要素と常に相互作用していると謳われている。地下水の場合、その有効利用や様々な汚染問題を考える上で、特に土壌との相互作用が重要となるとともに、地下水や土壌等に係る地圏環境情報の整備が不可欠となる。本講演会では、水循環基本計画の下で、地下水・土壌の相互作用や地圏環境情報整備等について最新の情報を共有しつつ、各セクターに求められる対応・今後のあり方等を議論する。

定員： 50 名

参加申込み：11/27（金）までに産総研・川辺までメールでお申込ください。事前申し込み以外に当日受け付けも可能ですが、定員を超える場合は、参加をご遠慮していただくこともありますので、ご了承願います。

申込・連絡先：メール：sangiren-geoenv-jimu-ml@aist.go.jp

電話：029-861-3102

【講演プログラム】

開会

10:00-10:35【特別講演 地下水】田中正（筑波大学名誉教授）

「水循環基本法と同基本計画の意義と課題－流域水循環研究の視点から－」

10:35-10:50 一般講演① 鳥村政基（エネ・環境領域 環境管理研究部門 総括研究主幹）

「水の循環利用に求められる次世代水計測技術（産総研水プロジェクト紹介）」

10:50-11:05 一般講演② 町田功（地質調査総合センター 地圏資源環境研究部門 主任研究員）

「ドイツの地下水管理と今後求められる地下水の情報について」

11:05-11:10 休憩

11:10-11:45【特別講演 土壌】門間聖子（応用地質（株）地球環境事業部・副事業部長）

「建設事業における重金属等を含む岩石の取扱いの現状と今後の展望」

11:45-12:00 一般講演③ 井本由香利（地質調査総合センター 地圏資源環境研究部門 研究員）

「土壌溶出量基準の判定試験と土壌中物質移動」

閉会